

目 次

1 序 論	1
2 波動力学	
2-1 等速円運動と単振動	6
2-2 波 動	8
2-3 波動方程式	10
2-4 波動関数と波動方程式の性質	12
2-5 原子単位系	15
3 水素原子の波動力学	
3-1 水素原子のシュレディンガー方程式	18
3-2 波動方程式の座標変換と変数分離	20
3-3 角成分方程式の解	21
3-4 角関数の性質	24
3-5 球面調和関数の実数型表示	25
3-6 動径方程式の解	27
3-7 動径波動関数の性質	30
付 錄	
3A 極座標におけるラプラシアン	37
3B 演算子の直交座標から極座標への座標変換	39
3C 角運動量	44
3D ルジャンドル陪微分方程式とルジャンドル陪関数	47
3E ラグール陪多項式	52
4 多電子原子の原子軌道	
4-1 一電子近似とセルフ・コンシスティント・フィールド法	56
4-2 軌道電子による原子核の遮蔽効果	58
4-3 スレーター型軌道	59
4-4 ハートリーのセルフ・コンシスティント・フィールド法	60
4-5 ハートリー・フォック法	62
4-6 ハートリー・フォック・スレーター法	65

4-7 原子構造理論	69
付 錄	
4A ハートリー法における全エネルギーと一電子方程式	73
4B ハートリー・フォック法における交換相互作用	77
4C X α 法における交換ポテンシャル	81
4D ハートリー・フォック・スレーター方程式	86
4E スレーターの遷移状態法	91
4F 相対論による原子の波動方程式	101
5 分子軌道論	
5-1 分子のポテンシャルと LCAO 法	112
5-2 分子軌道法	113
5-3 等核 2 原子分子の分子軌道	118
5-4 マリケンの電子密度解析	121
5-5 異核 2 原子分子の電子状態	122
付 錄	
5A 分子の対称性	126
6 簡単な分子の分子軌道	
6-1 H ₂ O 分子の分子軌道	130
6-2 NH ₃ 分子と CH ₄ 分子の分子軌道	135
6-3 等核 2 原子分子の化学結合と多重結合	142
付 錄	
6A 原子軌道間の重なり積分の評価	145
6B 軌道の混成	156
6C 電子分光	160
6D 分子軌道計算の実際—DV-X α 法—	169
7 オキソアニオンの分子軌道	
7-1 オキソアニオンの構造	178
7-2 BF ₃ の分子軌道	181
7-3 BO ₃ ³⁻ , CO ₃ ²⁻ , NO ₃ ⁻ の電子状態と結合性	184
7-4 SiO ₄ ⁴⁻ , PO ₄ ³⁻ , SO ₄ ²⁻ , ClO ₄ ⁻ の電子状態と結合性	185
7-5 CrO ₄ ²⁻ , MnO ₄ ⁻ の電子状態と結合性	187
付 錄	
7A 物質中の原子間距離	189
8 遷移金属錯体の電子状態と化学結合	
8-1 金属錯体の化学結合	206
8-2 金属錯体の分子軌道	207

8-3 CrO_4^{2-} , MnO_4^- の電子状態	209
8-4 d 軌道レベルの配位子場分裂	210
8-5 $[\text{Fe}(\text{CN})_6]^{3-}$ 錯体の電子状態	212
8-6 Co(III) 錯体の化学結合と分光化学系列	215
付 錄 8A スピン分極	217

9 金属化合物の電子状態と化学結合

9-1 金属酸化物	227
9-1-1 金属酸化物の分類	227
9-1-2 典型元素酸化物	229
9-1-3 遷移金属酸化物	232
9-1-4 岩塩型, コランダム型およびルチル型構造の遷移金属酸化物	235
9-2 金属化合物	238
9-2-1 岩塩型化合物	238
9-2-2 ヒ化ニッケル型化合物	242
9-2-3 閃亜鉛鉱型化合物	247
9-2-4 ウルツ鉱型化合物	250
9-2-5 結晶構造の違いによる化学結合性の違い	253
付 錄 9A イオン結晶中の静電場	257

10 分子と電磁波との相互作用

10-1 電磁波	261
10-2 輻射の遷移確率に関するAINシュタインの理論	262
10-3 電磁場中におけるハミルトニアンと摂動項	264
10-4 分子と電磁波との相互作用	265
10-5 電磁波の吸収および放出の遷移確率	267
10-6 光イオン化過程の理論	272
付 錄 10A ラグランジエ方程式およびハミルトン方程式	279
10B 摂動論	286
10C 電磁気学における基本的法則とマクスウェルの方程式	292
10D 電磁波の波動方程式と波動関数	297
10E プランクの熱輻射理論	300

索引	303
-----------	-----

電子書籍



計算実習編（Windows 対応ソフト付）は直販となりますので弊社宛に Fax でお申込みください（書店ではお取扱いしておりません）。

詳しくは弊社 Web サイトをご覧下さい。

ソフトには下記の項目が入っています。本編と併せてご使用下さい。

DV-X α , IIIA, IIIB, IVA, VA, VIA, IXA

本体 2,000 円+税（送料別）

量子材料化学の基礎-計算実習編 (Windows 対応ソフト付)

目 次

IIIA 動径波動方程式の数値計算 (Numerov 法)

IIIB 水素様原子の動径波動関数

IVA 原子構造計算プログラム “ATOMXA”

IVB 原子核近傍での電子構造計算

VIA 2 原子分子の永年方程式

VIA 原子軌道間の重なり積分の評価 “プログラム OIA” の説明

VIB DV-X α 計算 CO 分子

VIIA DV-X α 計算 NO₃⁻ イオン

VIIIB DV-X α 計算 ClO₄⁻ と MnO₄⁻ イオン

VIII A DV-X α 計算 [Fe(CN)₆]³⁻ 錯体

VIII B DV-X α 計算 Ti₂ クラスターのスピン状態

IXA マーデルング場の計算

IXB DV-X α 計算 MgO クラスター

IXC DV-X α 計算 Fe 酸化物

X A DV-X α 計算 オキソアニオンの L_{2,3} 蛍光 X 線スペクトル

X B DV-X α 計算 SF₆ の X 線吸収スペクトル

X C DV-X α 計算 CO 分子の X 線光電子スペクトル